

平成 30 年度 第 8 回理事会議事録

◇日時：令和元年 6 月 2 日(日)11:00～12:30

◇場所：仙台市急患センター2F ホール

住所：仙台市若林区舟丁 64-12

◇出席者：藤巻、渡辺、鈴木（里）、佐藤、高橋、小堺、阿部、菅原、播磨、高崎、今野、及川、小野寺、鈴木（宏）金沢、武田各理事、大森監事、丸勢監事

◇欠席者：大柳理事

◇議長：藤巻 慎一

◇書記：菅原 勲

1. 前回議事録の確認

承認された。

2. 理事行動

5 月 15 日（水）15 時～20 時

（一社）日本衛生検査所協会 平成 31 年度定期総会および懇親会 および 小川しんじ総決起大会 東北（仙台国際センター）：藤巻

5 月 15 日（水）16:30～18:00

小川しんじ総決起大会 東北（仙台国際センター）：大柳・渡辺・鈴木（里）・佐藤・小堺・高崎・播磨・鈴木・大森・武田

5 月 17 日（木）～19 日（日） 終日

第 68 回日本医学検査学会（下関）視察：藤巻・大柳・渡辺・鈴木（宏）

5 月 27 日（木）～19 日（日） 10 時～17 時

第 69 回日本医学検査学会準備会議（仙台国際センター、ホール）：藤巻

5 月 25 日（日）ピンクリボン参加：佐藤・（大場事務員）

3. 審議事項（別紙理事会資料・添付資料参照）

【事務局】鈴木里香理事

1) 定期便発送に関するアンケート集計結果より（追加資料提示）

・定期便の配送の廃止に関して

各施設の自宅会員を調査し、施設会員（施設送付）として登録してもらおう。現状新入会員は、登録時メールアドレスを登録しており、日臨技でも既存会員のメールアドレス登録を推進しているため、将来的には一斉メールまたは技師会 HP 掲載を利用して定期便の発送を取りやめる方向とする。（以上承認）

2) 2019 年度都道府県災害対策研修会（2019 年 7 月 13 日、14 日）参加について

参加者不在のため保留。→ 後日、三役で検討し、鈴木里香理事が参加することになった。

3) 災害安否確認システムについて

機能していないため、現状を把握して整理する。（以上承認）

4) 宮臨技ホームページ上における事務所の電話受付時間掲載について

基本的にはメールまたは FAX で問い合わせをする旨をホームページ上に掲載する。
(以上承認)

【学術部】小堺利恵理事（追加資料提示）

- ・病理細胞診部門における部門員増員について
部門長の任期終了に伴い、部門員の入れ替えも考慮して3名を増員する。
土田吉朗会員（仙台徳洲会病院）、千崎久美子会員（みやぎ県南中核病院）、荒屋敷聖会員（仙台厚生病院）
(以上承認)

【公益事業部】小野寺佳子理事

- ・検査と健康展翌日の研修会について
専門医会より派遣予定の山口先生より、検査と健康展翌日の研修会の提案があり、お願いすることになった。（旅費は検査専門医会が負担するため技師会負担が少なくて済む、他県でも実施したことがある）
学術部窓口は渡辺副会長が担当することになった。（以上承認）

【広報部】武田浩子理事

- ・ニュースみやぎ No. 96 発行内容に関して
総会議案書の落丁【平成 31 年度収支予算書 内訳表（案）】を掲載する。
印刷費の値上げが予想されるため、発送料金を含め再確認する。（以上承認）

【その他】佐藤朋子理事

- ・経年劣化により事務所の扇風機を購入したい。（以上承認）

4. 報告事項（別紙理事会資料・添付資料参照）

【会長】藤巻慎一会長

- 1) 東北臨床検査技師会が閉会となった。
- 2) 2019 年 4 月より下記の役職に委嘱された。
 - ・医療関連サービスマーク制度に係わる調査指導員
 - ・宮城県衛生検査所精度管理専門委員会委員
 - ・公益財団法人 一迫記念 READ 血液アカデミー顧問

【副会長】渡辺さち子副会長

『小川しんじ氏決起大会』について
2019 年 5 月 15 日 16:50~17:50 仙台国際センターにて開催した。
宮城県臨床検査技師連盟として新旧理事、賛助会員合わせて 35 名が出席した。

【事務局】鈴木里香理事

- 1) 宮城県の正会員数は、1104 名である。
- 2) 技師会保有の PC が老朽化のため、ノート PC を購入した。（学会・研修会等で使用するため出力端子や HDD・メモリーを考慮し機器選定）

【学術部】小堺利恵理事

- 1) 学術規約の見直しを行い、8月をめどに理事会に提出する予定である。
- 2) 学術研修会について
 - ・宮臨技研修会、共催（企業含む）企画開催履歴（2019年4月12日以降）
※下線は宮臨技共催、参加者数は会員のみ
企業協賛研修会は太字記載

2019年4月20日 **生理検査部門研修会** 88名

2019年4月20日 杜のみやこ臨床化学研究会4t h ～第4回～ 18名

2019年4月21日 平成30年度細胞診精度管理フォローアップ研修会 27名

2019年5月25日 **一般検査 フォローアップ研修会** 41名

- ・宮臨技研修会、共催（企業含む）企画開催予定（2019年5月30日以降）
※承認済の研修会、下線は宮臨技共催
企業協賛研修会は太字記載

2019年6月1日 生物化学分析部門研修会

2019年6月2日 宮臨技特別講演会

2019年6月8日 **血液部門研修会**

2019年6月9日 **輸血部門研修会**

2019年6月15日 第1回北日本CVTの会（北海道・東北CVT合同研修会）

2019年6月15日 **平成30年度病理組織検査精度管理フォローアップ研修会**

2019年6月15日 臨床検査総合部門研修会「認知症を知る～はじめの一步～」

2019年6月22日 杜のみやこ臨床化学研究会4t h ～第5回～

2019年6月29日 **生理検査部門研修会**

2019年7月14日 **微生物部門研修会**

2019年7月20日 **遺伝子部門・生物化学分析部門合同研修会**

2019年7月27日 **病理細胞診部門研修会**

2019年9月7日 **生理検査部門研修会**

【精度管理部】播磨晋太郎理事

令和元年度（第31回）宮臨技精度管理調査は、具体的な内容が決まり、宮城県に提出する。
申し込み開始日 7月3日（水）、締め切り日 7月23日（火）
送付日 10月14日（月）、回答締め切り日 10月27日（日）
結果一次報告 11月25日（月）、精度管理報告会 令和2年3月予定

【公益事業部】小野寺佳子理事

- 1) 5月26日イーグルスガールズデー：大場事務員、佐藤朋子理事が参加した。
- 2) 6月1日仙台市『HIV検査普及週間エイズ・梅毒即日検査会：鈴木宏理事、遠藤公益事業部門員が参加した。153名の迅速検査を行った。
- 3) 6月『HIV検査普及週間』に係わる迅速検査について
今回、宮城県感染症対策室からの依頼が遅かった。気仙沼保健所分以外は検査技師の手配がついている。気仙沼市立病院が担当していた定例のHIV迅速検査は今回から中止となっている。『HIV検査普及週間』、『世界エイズデー』時のHIV・梅毒迅速について今後も協力いただけないか、公益担当理事から相談する予定である。

【広報部】金沢聖美理事（鈴木里香事務局長代理説明）
ホームページ上に議事録を掲載する予定である。

【会計部】今野かおり理事
宮臨技のすべての銀行口座の名義変更が完了した。
会計監査に指摘された有価証券の名義変更手続きを継続中である。

【みやぎ学会】播磨晋太郎理事

1) 内容

特別講演 1 題、教育講演 1 題、ランチョンセミナー 2 題、学会企画 RCPC、一般演題 35 演題となった。

2) 学会抄録について

印刷所直送の発送料金が 3 倍以上（一冊 送料 300 円＋発送関連費約 100 円）となったため、事務所から発送することになった。抄録は、6 月 7 日（金）完成、翌週梱包作業を行い発送する。抄録を受け取りに来られる理事には協力してもらいたい。

3) 青木賞の選考基準について

従来から座長推薦としてきたが、第 51 回学会は若手の技師に座長を経験させているため、内容の評価に関しては困難を伴うので、今後は表彰委員会に委ねることとする。

4) 学会参加費に関して

実行委員、実務委員の学会参加費 2000 円を無料とする。情報交換会会費 2000 円は実費負担とする。

情報交換会が会員の交流の場となるように参加者を増やしたいため、会費を 3000 円から 2000 円に引き下げ、一般演題の発表者は無料とする。

配布資料

次第、前回議事録、理事会資料、各部門からの添付資料

次回理事会予定 令和元年 9 月 7 日（土）開始時間は未定

一般社団法人 宮城県臨床検査技師会

会長：藤巻 慎一

監事：大森 智子

監事：丸勢 共子